

CCD出力回路に最適

CCD出力用 複合素子 DMS935Eシリーズ

■ 概要

DMS935Eシリーズは、NPN型高周波トランジスタと回路負荷素子（定電流素子）を内蔵し、CCDの高性能化に対応した小型複合素子です。従来回路に比べ部品を削減（コンデンサ1個／抵抗3個）するとともに、小型パッケージの採用により、実装面積の縮小（実装面積 約1/3）を実現しています。

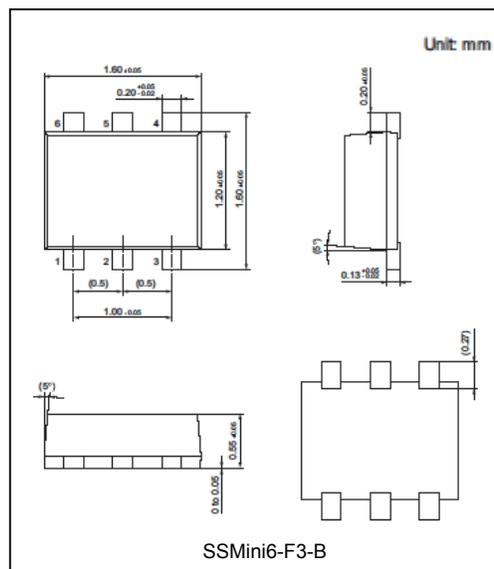
■ 特長

- 1パッケージに2素子内蔵（Tr + CCD負荷素子）
- 定電流源に外部電源を必要とせず、電源ノイズに影響を受けない
- 部品点数の削減により コストダウン、実装面積を軽減
- Pbフリー、ハロゲンフリーに対応した環境に優しい商品

■ 用途

CCD出力回路用

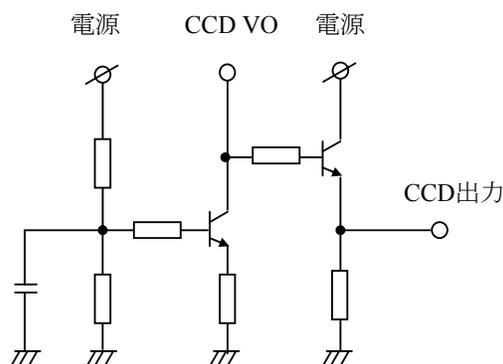
■ ラインナップ



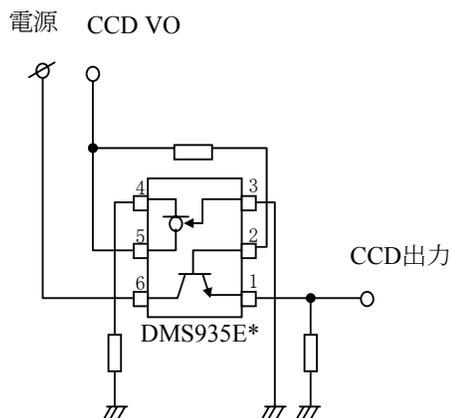
品番	高周波トランジスタ				負荷素子			
	V _{CEO} (V)	I _C (mA)	hFE	f _T (MHz)	V _{max} (V)	I _{max} (mA)	I _P (mA)	Z _o (MΩ)
DMS935E1	20	50	100 to 250	1300	40	10	3.8 to 5.2	0.05
DMS935E2							5.0 to 7.0	0.02

■ 参考回路例

従来回路（NPN + NPN）



DMS935E* 使用時



本資料に掲載しております製品および製品仕様は、改良などのために、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。従って、最終的なご購入、ご使用に際しましては、事前に最新の製品規格書または、仕様書をお求め願ひ、ご確認ください。
このカタログの記載内容は平成22年9月22日現在のものです。

DD00009BJ

パナソニック株式会社 セミコンダクター 社

〒617-8520 京都府長岡京市神足焼町1番地
TEL (075) 951-8151 (大代表)
<http://panasonic.co.jp/sc>